



なかよし苗代っ子

令和7年12月号
苗代小学校校長 北野 勝久
TEL 0761-22-1041
FAX 0761-22-1059
e-mail: nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp



学校をよりよくするために②～みんながなかよくなる～

(11月号の続きです。) 2～6年生の子どもたちが考えた「学校をよくするための〇〇ミッション」では、「みんながなかよくなる」という意見もたくさんありました。

「学校をよくするためには…？」

きまりをまもる
(あたりまえのことをあたりまえにする)

みんなが
なかよくなる

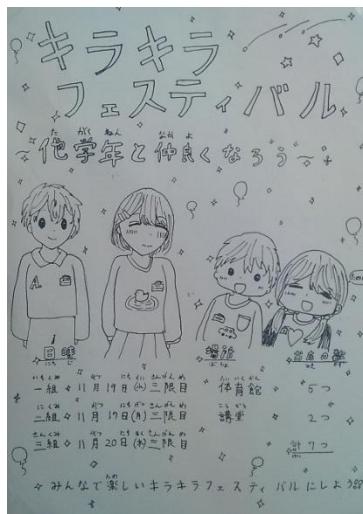
大きく分けると、以下の4つになります。

- ① あいさつなど、日々のコミュニケーションを大切にする。
- ② 授業などで「教え合い」「助け合い」を進んで行う。
- ③ 友達のよいところをほめたり、感謝の気持ちを積極的に伝えたりする。
- ④ 一緒に活動する（遊ぶ）機会をつくる。

本校では、児童会と高学年を中心に、毎朝のあいさつ運動を行ったり、縦割りでの「きらきら集会」「なかよくしよう会」をしたりしていますが、子どもたちは、同学年はもちろん異学年とも、「もっとなかよくなりたい！」という思いをもっていることがわかりました。

そこで、各学年「1組」「2組」「3組」に分かれて、「キラキラフェスティバル」を行いました。5・6年生が協力し準備したお店を4年生がリーダーになって、1～3年生と一緒にお客様としてお店を回るというものです。

高学年にはリーダーシップや思いやりの心、創造力を育て、低学年には高学年に対する憧れの気持ちを育てたいというねらいのもと、全校みんながなかよくなり、もっと楽しくよい学校をめざして行いました。



「キラキラフェスティバル」を通して、子どもたちの笑顔がたくさん見られたことをうれしく思います。今後も、子どもたちの思いや笑顔を大切に教育活動を進めていきたいと思います。

本年も、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。少し早いご挨拶となります。よいお年をお迎えください。

Check!

ゆず庵×苗代小 コラボ商品発売

5年生が総合的な学習の時間に、ゆず庵小松店（清六町）の新商品の開発をしました。子どもたちが考えた新しいお寿司のアイデアをもとに、ゆず庵が試作品を作り、試食して決まった3品が、12月24日（水）から1月16日（金）まで小松店で商品化されます。ぜひ、冬休みに外食をする機会がありましたら、子どもたちが開発したお寿司をご賞味ください。（お寿司の名前も子どもが考えました！）



海鮮パワフル玉手箱

仕込みで生まれるマグロの端材も無駄にせず、エビの上にのせるフードロス削減に積極的に取り組んでいるところがいいですね！食材を“丸ごと使いきる”！その思いがお客様に安心していただける一皿に繋がっています！（ゆず庵からのコメント）

口でとろけるスペシャル軍艦

1つの軍艦に“2つの具材”（カニとツナ）を乗せる大胆アイディア！これまでの軍艦の固定概念をひょいっと突破！1人前で2つの味が楽しめるからお得感もワクワク感も倍増です！思わず写真も撮りたくなる…新しい美味しさ！（ゆず庵からのコメント）



ちくわDX

ゆず庵らしい“海鮮”と、地域の名産品“ちくわ”を贅沢に使った新スタイル！斬新なアイディアに、インパクト抜群の名前をプラスして驚きと美味しさの両方をしっかりキヤッチ！遊び心たっぷりの1品です！（ゆず庵からのコメント）

学校生活から



児童発表会

蓮代寺小、向本折小の児童を迎えて児童発表会が行われました。本校の4年生は、「自然」をテーマにエーデルワイスとものだけ姫の演奏のあと、大迫力のよさこいソーランを披露しました。それぞれが学校の特色を活かした発表で、楽しい交流会となりました。

のっしーに友達（公式お友達キャラクター）ができました！名前は「ゆずっしー」です。時々、学校だよりも登場する予定です。末永くよろしくお願ひします。

ゆずっしー
です。
なによく
してね！



バスケット ボール 交流会



3年生が総合の学習で中村梅華先生から小松おどりを習いました。



おもちゃランド



2年生が生活科の学習で、おもちゃランドに1年生を招待しました。

小松おどり

国府小6年生を迎えて、バスケットボール交流会が行われました。チームに温かな声援を送り合うなど、盛り上がった会になりました。